

吉富図書室だより 2月号

2020.02.01

2月企画展示

映画化やドラマ化される事が多い本屋大賞ノミネート作が10作品選ばれました！
4/7に発表される大賞作品を予想するのも楽しいですよ！

金庫書店員が選んだ
売りたい本
いちばん！
2020年本屋大賞

— 2020年 本屋大賞ノミネート作品 —

『medium 霊媒探偵城塚翡翠』：相沢 沙呼

推理作家の香月史郎は、心に傷を負った女と出逢う。彼女は霊媒で死者の言葉を伝えることができるが、そこに証拠能力はない。一方、巷では姿なき連続殺人鬼が人々を脅かして…。

『むかしむかしあるところに、死体がありました。』：青柳 碧人

お姫様を鬼から守った一寸法師。打ち出の小槌で大きくなった彼は、ある計画を心に秘めていて…。「一寸法師の不在証明」をはじめ、日本の昔ばなしを、ミステリのテーマで読み解く作品集。

『ライオンのおやつ』：小川 糸

若くして余命を告げられた雫は、残りの日々をホスピスで過ごすことを決めた。穏やかな景色の中、本当にしたかったことを考える雫。毎週日曜日、「おやつの時間」があって…。

『夏物語』：川上 未映子

パートナーなしの妊娠・出産を目指す夏子。彼女のまに、精子提供で生まれ「父の顔」を知らない潤が現れ…。芥川賞受賞作「乳と卵」の登場人物たちが新たに織りなす物語。

『熱源』：川越 宗一

樺太で生まれたアイヌ、ヤヨマネクフは故郷を奪われた人や、若き日の金田一京助と出会う。明治維新後、樺太のアイヌに何が起っていたのか。アイヌの闘いと冒険を描く巨篇。

『ムゲンのi』上・下：知念 実希人

眠りから醒めない謎の病氣・イレスの患者を抱えた愛衣は、魂の救済（マブイグミ）をするしかないと知る。愛衣は霊能力者の祖母から受け継いだ力で、マブイグミに挑む。

『線は、僕を描く』：砥上 裕将

両親を事故で失い、喪失感の中霜介は、バイト先で水墨画の巨匠・篠田湖山と出逢った。なぜか湖山に気に入られた彼は、その場で内弟子にされてしまうが、湖山の孫・千瑛は、それに反発し…。

『流浪の月』：凪良 ゆう

愛ではない。けれどそばにいたい。再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描いた小説。

『店長がバカすぎて』：早見 和真

谷原京子、契約社員、時給998円。店長が、小説家が、弊社の社長が、営業がバカすぎて「マジ辞めてやる！」でも、でも…。本を愛する書店員の物語。

『ノースライト』：横山 秀夫

一級建築士の青瀬が設計した新築の家。しかし、越してきたはずの家族の姿はなく、一脚の「タウトの椅子」だけが浅間山を望むように残されていた。Y邸で何が起きたのか？ 一家の行方は…。

2月おはなし会

2月19日(水)

10時30分から11時予定



読み仮名

作家名クイズ

正解者の中から抽選で雑誌のふろくをプレゼント！
今月の作家さんは…

高田 郁 さん

ドラマ化にもなった「みをつくし料理帖」の作者です。

その人の本を読んだ事はあるのに『アレ？何て作家名だっけ？』って事ありませんか？

今月のプレゼントふろく

- ①二十四節季七十二候の暮らし カレンダー2020
- ②キャス キッドソン カレンダー2020
- ③シャンシャン カレンダー2020

※ 応募用紙は図書室カウンター横に設置しています。

2月 休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

3月 赤い色が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				